

①市民協働事業提案制度実施状況

資料 10

○制度開始時期：平成25年4月～

○制度概要：市民公益活動団体や行政が単独で実施するよりも、協力・連携することにより、効果が上がる新しい仕事（事務事業）を提案できる制度。

「市民自由提案部門」

市民公益活動団体の自由な発想によって具体的な協働事業を提案するもの

「市設定テーマ部門」

市が提示したテーマに対して市民公益活動団体が具体的な協働事業を提案するもの

○これまでの提案件数

年度	応募件数	採択件数
平成25年(2013年)	市設定テーマ 1件 市民自由提案 5件	6件
平成26年(2014年)	市民自由提案 2件	2件
平成27年(2015年)	市設定テーマ 1件	1件
平成28年(2016年)	市設定テーマ 1件 市民自由提案部門 1件	1件 (1件、書類審査不採択)
平成29年(2017年)	市民自由提案 1件	0件(書類審査不採択)
平成30年(2018年)	市民自由提案 1件	1件
令和1年(2019年)	市民自由提案 2件	2件
令和2年(2020年)	市設定テーマ 2件(1つの市設定テーマに対して2件の応募)	1件
令和3年(2021年)	0件 (※仮提出は有)	0件

○現在実施している事業

①団体名：特定非営利活動法人子どもNPOはらっぱ

事業名：放課後の子どもの居場所事業（市民自由）

概要：子どもたちがありのままの自分でいられ、休息を取り戻し、自由に友だちと遊び、安心して人間関係を作りあうことができる「子どもの居場所」を地域に確保し、存続させることも目的として、平日の放課後、3会場において実施する。

②団体名：男里川水系環境保全活動実行委員会

事業名：男里川水系一斉清掃行動（市民自由）

概要：男里川水系の環境保全を学習するため、阪南市の地域の皆さんと男里川水系環境保全活動実行委員会や大阪府、阪南市の関係機関が協力して、1年間を通じて、「水辺の観察会」や「水辺の学校活動」、また「環境・美化啓発ポスター募集」や「男里川（山中川・うど川）水系の清掃活動」などを実施する。

③団体名：阪南吹奏楽楽団

事業名：フレッドシップコンサート（市民自由）

概要：市内中学校の吹奏楽部への技術支援を通して、教育環境の活性化と青少年の健全育成を行う。文化センターでの大規模なコンサートだけではなく、地域や学校で現在行われている吹奏楽部のコンサートでの阪南吹奏楽団との合同演奏も視野にいれ、地域に根差した音楽のあるまちづくりをめざす。

④団体名：特定非営利活動法人子どもNPOはらっぱ

事業名：子どもの声を聴き共有するラウンドテーブル（市民自由）

概要：子どもたちが安全・安心に暮らせる、笑顔あふれるまちづくりを実現するために、行政との情報共有の関係づくりをすることで、子どもの現状や子どもの周りで起きている問題・社会課題の解決を図っていく。

⑤団体名：泉州バリアフリー協会（※実行委員会形式で実施）

事業名：阪南市やぐらパレードバリアフリーマップ作製とバリアフリー観覧席設置事業（市民自由）

概要：阪南南市の一大集客イベントであり、また、市民が一堂に会する「やぐらパレード」を通じて、地域の連帯を深め、また、阪南市の魅力をも再認識する機会を創造する。やぐらパレードが実施される地域を中心に、障がいのある方とともに（車いすユーザー）バリアフリーの現状を実地調査・検証し、また、情報収集を行い、「やぐらパレードバリアフリーマップ」を企画、編集、作製する。また、パレード当日は観覧席設置運営、やぐら巡礼まち歩き等を実施し、訪れた内外の人々に阪南市の魅力を発信する。

⑥団体名：阪南コットワークス

事業名：阪南コットワークス円卓会議（市民自由）

概要：コット（綿）の木栽培や機織り（はたおり）、展示会の実施などコット（綿）に関し、多くの関係者がそれぞれ独自に事業を実施している。その関係者に対し、話し合いの出来る場を設けることで、新たな事業の展開を生み出すことを目的に、年に複数回、円卓会議を実施する。

⑦団体名：阪南市みんなの図書館を考える会

事業名：本のリサイクル関連事業（市設定）

概要：現在、年3回行っている図書館主催の除籍資料を活用する「本のリサイクル事業」を市民協働事業として実施することで、開催頻度の拡大を求める市民ニーズを解決し、廃品となる本を減らす。また、事業実施団体はリサイクル本を有償で売却し、その収益を公共の福祉に使用するとともに、リサイクル事業の場を新たな市民交流・市民活動の場とする。

⑧団体名：泉州電波発信協会

事業名：阪南市コミュニティWEB配信「はなていc h.」（市設定）

概要：現在の阪南TVは、行政の連絡手段としての内容で、市民の参加がなく、面白くない。また、配信の質や放送時間などたくさんの課題があり、アクセス数が伸び悩んでいる。そのため、阪南市の面白さを全国に伝えるメディアを作り、アクセス数を増やす。事業としては、阪南TVのバラエティコーナーの制作を行う。

②阪南市行政サービス協働化制度～はなていアクション～

○制度時期：令和元年4月～令和3年度

○制度概要：市が現在、実施している仕事（事務事業）を公表し、民間の皆様からコスト・サービスの質の両面から、市が実施するよりも効果的・効率的な提案を募集する制度

○これまでの提案件数

年度	応募件数	採択件数
令和1年（2019年）	14件	4件
令和2年（2020年）	5件	1件
令和3年（2021年）	1件	1件

○現在、実施している事業

①団体名：桜の園の会

事業名：野外活動広場（桜の園）管理運営

概要：市民が自然に親しみながら、キャンプやピクニック等の野外活動が行える交流広場の運営及び維持管理を行う。

- ・自然観察会・自然教室の開催（月1回程度）
- ・ローリータンク500Lを新設
- ・将来的に冬季の宿泊キャンプ実施に向けた調査を行う

②団体名：阪南シニアベンチャークラブ

事業名：防災コミュニティセンター管理費

概要：災害時における市民の生命の確保並びに市のコントロールタワーとして、本庁舎の機能を補完するとともに、平時における市民の防災意識の向上を図るための講座、訓練等の場並びに市民が健康に暮らすことができるコミュニティ活動の場として管理運営を行う。

- ・防災施設に、専門知識を有する元消防職員を平時に配置できることにより、防災講座等の事業の実施などに加えて、防災関連のコミュニティとしての情報伝達や利用者同士の情報交換が行える
- ・元消防職員を配置し、水消火器の消火訓練や救急救命講習の実施を行う

③団体名：阪南市シルバー人材センター

事業名：有害鳥獣対策事業費

概要：農作物への食害や、家屋進入等による生活汚染の被害を防止するため、アライグマの捕獲檻を貸出しし、捕獲された有害鳥獣について、措置を行う。

- ・捕獲檻に入った有害鳥獣を捕獲場所まで回収に行き、措置施設、火葬場へ引き渡す

④団体名：阪南市社会福祉協議会

事業名：自立相談支援事業・民生員協議会補助金事業

概要：(自立相談支援事業)

生活困窮者が抱える多様で複合的な問題について、生活困窮者からの相談に応じ、必要な情報提供及び助言を行うとともに、生活困窮者に対する支援の種類及び内容等を記載した計画の作成、生活困窮者に対する認定生活困窮者就労訓練事業の利用あっせん等、様々な支援を一体的かつ計画的に行うことにより、生活困窮者の自立の促進を図る。

(民生委員協議会補助金)

民生委員協議会事務局として、民生委員活動の推進を図る。

- ・民生委員等地域住民と連携し、アウトリーチにより情報収集
- ・福祉資金貸付事業と連動させ、一体的に実施する
- ・若年層のお試し民生委員活動の実施

⑤団体名：オフィスぱる

事業名：放置自転車対策事業・駅前自転車等駐輪場運営事業

概要：(放置自転車対策事業)

指定した自転車等放置禁止区域内に放置されている自転車等および駐輪場等に長期に放置されている自転車等の警告および撤去を行い、自転車等保管所へ移送する。

(駅前自転車等駐輪場運営事業)

市内4か所(尾崎・鳥取ノ荘・箱作・和泉鳥取)の各駅前駐輪場の適正な運営管理を行う。整理整頓・料金徴収等をシルバー人材センターへ委託し、自転車駐車を運営している。

- ・放置自転車の巡回・回収業務と駐輪場運営業務を一体的に実施し、人員配置を見直すとともに、巡回を増やすことで、放置自転車を減らす
- ・1日預かりの自動発券機を設置し、随時の支払いを可能とする
- ・放置自転車の返還業務は電話で随時対応

⑥団体名：株式会社ユニティ

事業名：一般廃棄物収集事業

概要：ごみの減量化、リサイクルの推進に取り組みつつ、一般家庭から排出されたごみを収集運搬する。

一般家庭から排出されたごみ（可燃ごみ、資源ごみ等）を収集運搬し、市民・事業者・行政の協力の下、適正な処理を推進し、地球環境の保全など循環型社会の形成に努める。

- ・塵芥車1台を利用し、担当地区内において従前サービスを実施
- ・「ごみのない街」活動の実施
- ・「ごみの減量化」粗大ごみの再利用
- ・「リサイクル」の推奨
- ・「家庭の生ごみゼロ」啓発費用の捻出

③はんなん共創事業プランコンペ

○制度時期：令和元年度～

○制度概要：地域課題の解決や地域の活性化を進めるため、事業所やNPO、市民公益活動団体、自治会などから、「阪南のまちが元気になる、こんなことをやりたい！」を募集します。

予算、人材、機材等の調達方法やサービスを受けるターゲットの設定など、実際に考えていく過程を通して、課題を明らかにし、乗り越えていくための方策の実現に向け検討していくものです。（一般部門と中高生部門あり。）

○これまでの提案件数

年度	応募件数
令和1年（2019年）	一般部門 4件 中高生部門 0件
令和2年（2020年）	一般部門 4件 中高生部門 19件
令和3年（2021年）	一般部門 3件 中高生部門 0件

○大賞を受賞した内容（一般部門）

①団体名：ブックライフラボ

事業名：MY BOOK SHOP

概要：尾崎駅構内店舗で本とドリンクを通じて、1人1人の自己成長と活力を生み出す時間を提供する。

②団体名：ぼれぼれ広場

事業名：はんなん丸ごとまちやど

概要：高齢者世代と若い世代をつなぐことで町の問題点に取り組む中核を「まちやど」として運営。小規模コミュニティにより町の特色・問題点を、世代を超えて共有することで災害時などに役立つ基盤を作る。

③団体名：はんなんもったいないクラブ

事業名：マイ ホーム タウン大作戦

概要：市役所で不動産（空き家）情報を提供。気に入った物件をすぐに見学できる仕組み。空き家のリフォーム体験（DIY体験）や居住体験の実施。